

質問事項に対する回答書

(件名)日本海東北自動車道 中島高架橋耐震補強工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	4月20日	設計図(1/10) (共通)  設計図(1/2) (鳥屋野橋)	3/10  56/59 58/59		図面番号:3/10 数量総括表(1/8)11-(3) 排水装置 排水管 A VP75Aにおいて、鳥屋野橋:1.9m、また、図面番号:56/59 鳥屋野橋 下部工排水装置撤去復旧詳細図(その1) 排水装置(上下線)数量表において、VP75A 新設:1.9mとありますが、図面番号:58/59 図面番号:56/59 鳥屋野橋 下部工排水装置撤去復旧詳細図(その3) 新設排水管詳細でVP75AであるB-11、直管⑨の流水延長は、3.652mとなります。どちらの数量で積算すればよろしいでしょうか。また、他の橋梁で同様の数量違いがある場合の対処をご教示ください。	ご指摘のとおり、項目「11-(3) 排水装置 排水管 A VP75A」は3.652mが正しい数量となりますので、3.652mで計上願います。金抜設計書及び設計図の記載を訂正いたしますので、後日、訂正公告をご確認ください。他の橋梁及び排水装置に関わる項目の数量についても誤りがあったため、訂正いたしますので併せて訂正公告をご確認ください。
2	4月20日	設計図(10) (共通)  設計図(3/9) (山潟橋)	4/10  23/48		図面番号:4/10 数量総括表(2/8)17-(9) 縁端拡幅工B アンカー工iの数量は、264本とありますが、図面番号:23/48 山潟橋 P1橋脚A2側(上下線)落橋防止システム詳細図(その5) アンカー工I アンカー定着詳細図 箇所数において、A1:33本、A2:33本より、 $33 \times 2 + 33 \times 2 = 132$ 本となります。どちらの数量で積算すればよろしいでしょうかご教示ください。	ご指摘のとおり、項目「17-(9) 縁端拡幅工B アンカー工I」は132本が正しい数量となりますので、132本で計上願います。金抜設計書及び設計図の記載を訂正いたしますので、後日、訂正公告をご確認ください。
3	4月20日	設計図(7/10) (粟山橋)	3/56  ~6/56		正面図、側面図に記されている空気抜き孔φ70mmは、高流動コンクリート打設後、充填するのでしょうか。充填する場合は、材料をご教示ください。	参考図(10/10)の28/41「粟山橋 剛結化施工ステップ図(参考図)(その1)」に記載のとおり、空気抜き孔φ70mmの充填につきましては、桁下に高流動コンクリートを打設する際に、空気抜き孔から高流動コンクリートが出てくるのを確認したうえで打ち止めするため、空気抜き孔は高流動コンクリートで充填されており別の材料で充填することは考えておりません。
4	4月20日	設計図(10/100) (参考図)	23/41		図面番号:23/41 中島高架橋 仮設構造物詳細図(参考図)(その4)において、2級市道嘉瀬蔵岡線4号のガードレール近傍に打ち込みするようになっていますが、鋼矢板の施工上、ガードレールの撤去が発生すると考えます。道路管理者との協議は完了していると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	鋼矢板を施工する際のガードレールの撤去は不要と考えておりますが、今後、道路管理者との協議によりガードレールの撤去が必要となった場合は、ガードレールの撤去に要する費用については監督員と別途協議してください。
5	4月20日	仮設立入防止柵			立入防止柵を撤去した後、仮設立入防止柵は設置しなくてもよろしいのでしょうか。ご教示ください。	土木工事共通仕様書(令和3年7月版)の1-25-1「安全対策」に基づいて対応願います。
6	4月20日	入札公告(説明書)	P10,11	第5 見積活用方式	昨今の時勢により、鋼材、燃料等材料の価格が著しく上昇しています。見積り書を提出してから入札まで期間が長期であるため、価格が上昇した場合は、スライド変更等の対応はしていただくと考えてよろしいでしょうかご教示ください。	本工事において、契約書第26条(スライド条項)の規定は適用されます。 なお、参考見積書を提出した後、物価上昇等により内容の訂正が必要と判断した場合、訂正参考見積書の提出期限までに根拠資料を添付のうえ、訂正参考見積書を提出してください。 また、特段の情勢変化等により、必要な措置を講ずる場合等は改めて公表等させていただきます。